

FUJITSU PC ESPRIMO

ESPRIMO Q520/J

BIOS セットアップメニュー 一覧

インテルおよびIntelは、アメリカ合衆国およびその他の国における
Intel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright FUJITSU LIMITED 2014

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
メイン (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。また、日時や言語を設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.7)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.9)	停電復旧時の動作や、Wakeup on LAN機能などを設定します。
イベントログ (→P.10)	イベントログに関する設定を行います。
起動 (→P.11)	起動時の動作について設定します。
終了 (→P.12)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
- ・ 次の表は、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目です。

メニュー	設定項目
メイン	言語 (Language)
	システム日付
	システム時刻
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定
起動	起動時のNumLock設定
	起動時のロゴ表示
終了	変更を保存して終了する
	変更を保存せずに終了する
	変更を保存して終了する (再起動)
	変更を保存せずに終了する (再起動)
	保存設定
	変更を保存する 変更を保存しない
	ユーザー設定値を保存する
	ユーザー設定値を読み込む

メインメニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
設定を変更することはできません。

設定項目	備考
BIOS情報	
BIOSベンダー	
カスタマイズ	
コア版数	
システム情報	
システムボードおよび ファームウェア	
BIOS Revision	
Build Date and Time	
Board	
Product Name	型名
Customer Serial Number	製造番号
Ident Number	カスタムメイド番号
UUID	
LANデバイス	
LAN 1 MAC Address	
CPU詳細	
Processor Type	
CPU-/Patch-ID	
Processor Speed	
Cache Counts & Sizes	
Active Package, Core &	
Thread Count (maximum)	

設定項目	備考
メモリ詳細	
Memory Size / Frequency	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM CHA 1	1MB=1024 ² バイト換算
DIMM CHB 2	1MB=1024 ² バイト換算
言語 (Language) □ English ■日本語	
システム日付 01/01/1998 ~ 12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動
システム時刻 00 : 00 : 00 ~ 23 : 59 : 59	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動
アクセスレベル	管理者用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合は「管理者」、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合は「ユーザー」と表示されます。

詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
PCI Subsystem設定	
PCI 共通設定	
PERR設定 ■使用しない □使用する	※注1
SERR設定 ■使用しない □使用する	※注1
PCI Express Link設定	
ASPM Support ■使用しない □自動 □Limit to L0s	※注1
CPU設定	
HTテクノロジー □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時のみ設定可能
アクティブコア Core i5、Core i3、Celeronの場合 ■全て □1 Core i7の場合 ■全て □1 □2 □3	
Limit CPUID Maximum ■使用しない □使用する	
Execute Disable Bit □使用しない ■使用する	
Intel Virtualization Technology □使用しない ■使用する	※注2
VT-d ■使用しない □使用する	※注2
Hardware Prefetcher □使用しない ■使用する	※注1
Adjacent Cache Line Prefetch □使用しない ■使用する	※注1
Enhanced SpeedStep □使用しない ■使用する	※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Turbo Mode □使用しない ■使用する	<ul style="list-style-type: none"> 対応CPU搭載時のみ設定可能 「Enhanced SpeedStep」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
Energy Performance ■Performance □Balanced Performance □Balanced Energy □Energy Efficient	<ul style="list-style-type: none"> 対応CPU搭載時のみ設定可能 「Enhanced SpeedStep」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
プロセッサ電源制御設定の変更 □使用しない ■使用する	「Enhanced SpeedStep」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
プロセッサ電流制御設定の変更 □使用しない ■使用する	※注1
CPU C3 Report □使用しない ■使用する	※注1
CPU C6 report □使用しない ■使用する	※注1
CPU C7 report □使用しない □CPU C7 ■CPU C7s	対応CPU搭載時のみ設定可能 ※注1
Cステート demotion ■使用しない □使用する	※注1
Cステート undemotion ■使用しない □使用する	※注1
プロセッサCステート制御設定の変更 □使用しない ■使用する	※注1
Socket 0 CPU情報	
CPU名	搭載されているCPU名
CPUステッピング	
プロセッサファミリー	
マイクロコード版数	
最高CPU速度	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
最低CPU速度	
CPUコア数	
HTテクノロジー	
VT-x	
SMX	
EIST	
CPU C3 state	
CPU C6 state	
CPU C7 state	
L1データキャッシュ	
L1命令キャッシュ	
L2キャッシュ	
L3キャッシュ	
SATA設定	
SATA Mode □IDE Mode ■AHCI Mode	※注1
Aggressive Link Power Management ■使用しない	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ表示
SATA Port 0	
Port 0 □使用しない ■使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能
Hot Plug ■使用しない □使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
External SATA Port ■使用しない □使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
SATA Port 4	光学ドライブ搭載機種のみ設定可能
Port 4 □使用しない ■使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能
Hot Plug ■使用しない □使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
External SATA Port ■使用しない □使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「SATA Mode」が「AHCI Mode」時のみ設定可能 ※注1
USB設定	
USB設定	
USB レガシーサポート ■使用する □使用しない □自動	
xHCI モード □Smart Auto ■自動 □使用する □使用しない	本設定を「使用しない」に設定すると、USB3.0ポートはUSB2.0ポートとして機能します。
転送タイムアウト □1 sec □5 sec □10 sec ■20 sec	
マスストレージデバイス ■自動 □Floppy □Force FDD □Hard Disk □CD-ROM	・USBマスストレージデバイス接続時のみ設定可能 ・接続された各USBデバイスごとに設定可能
USBポートセキュリティ	
USBポート設定 ■全て有効 □全て無効 □前面と内部のみ有効 □背面と内部のみ有効 □内部のみ有効 □使用中ポートのみ有効	
USBデバイス設定 ■全てのデバイス □キーボード/マウスのみ □ストレージとHub以外	「USBポート設定」が「前面と内部のみ有効」／「背面と内部のみ有効」／「使用中ポートのみ有効」時のみ設定可能
Acoustic Management設定	※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
System Monitoring	
コントローラ版数	
ファームウェア版数	
筐体種類	
TCV版数	
FAN制御 □ Enhanced ■自動 □ 使用しない	※注1
Fan 1	・CPU FAN (FAN1コネクタに接続) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
SIO	・温度センサー (Super IO内蔵) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Mem	・温度センサー (Sensor 2) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
PCH	・温度センサー (チップセット内蔵) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
Core	・温度センサー (Sensor 4) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
PSU	・温度センサー (電源ユニットに内蔵) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
CPU	・温度センサー (CPU内蔵) の現在の状況 ・『製品ガイド』の「1章 各部名称」をご覧ください。
オンボードデバイス設定	
LAN1 □ 使用しない ■使用する	
オーディオ設定	
オーディオコントローラ □ 使用しない ■使用する	
内蔵HDMIオーディオ ■使用する □ 使用しない	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
SMART設定	
SMART診断 □ 使用しない ■使用する	
AMI Graphic Output Protocol Policy	「セキュアポート機能」が「使用する」時のみ表示
Output Select ■ DP2 □ DVI1 □ CRT1	<ul style="list-style-type: none"> 「DP2」はディスプレイがDisplayPort接続されている場合のみ表示 「DVI1」はディスプレイがDVI (デジタル) 接続されている場合のみ表示 「CRT1」はディスプレイがDVI (アナログ) 接続されている場合のみ表示 ディスプレイがDisplayPortとDVI (デジタルまたはアナログ) 両方のコネクタに接続されている場合の初期値は「DP2」です。
BIST Enable ■ 使用しない □ 使用する	※注1
AMT設定	
ME版数	
内蔵ビデオ設定	
内蔵ビデオ設定	
内蔵ビデオ ■自動 □使用しない □使用する	※注1
内蔵ビデオメモリサイズ ■32M □64M □96M □128M □160M □192M □224M □256M □288M □320M □352M □384M □416M □448M □480M □512M □1024M	※注1
DVMT/FIXEDモード メモリサイズ □128M ■256M □MAX	※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ネットワークスタック	
ネットワークスタック □使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> ご購入時はWindows 8.1の場合「使用する」、Windows 7の場合「使用しない」に設定されています。 「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定されます。
IPV4環境での起動 □使用しない ■使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
IPV6環境での起動 □使用しない ■使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
Intel(R) Ethernet Connection I217-V	オンボードLANデバイスのオプションROMに関するサブメニューです ※注1
UEFI ドライバの状態	

注1：本設定は初期値のまま変更せずに使いください。

注2：本パソコンにこの機能の動作が確認されたソフトウェアを搭載していない場合は、「使用しない」に設定してください。「使用する」に設定した場合の動作保証はできません。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード設定	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザー用パスワード設定	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
起動時のパスワード入力 ■毎回 □使用しない	<ul style="list-style-type: none"> 毎回…本パソコン起動時に、パスワード入力を求める 使用しない…本パソコン起動時に、パスワード入力を求めない 「ユーザー用パスワード」を設定した場合に設定可能 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
WOL時のパスワードスキップ ■使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> 使用しない…WoL機能での起動時に、パスワード入力を求める 使用する…WoL機能での起動時に、パスワード入力を求めない 「ユーザー用パスワード」を設定した場合に設定可能
フラッシュメモリへの書き込み □使用しない ■使用する	※注1
セキュアブート設定	
署名情報の保護	<ul style="list-style-type: none"> 設定状態を表示 「無効 (セットアップモード)」または「有効 (ユーザーモード)」が表示されます。
セキュアブート	<ul style="list-style-type: none"> 設定状態を表示 「セキュアブート機能」が「使用する」時に「使用する」、「セキュアブート機能」が「使用しない」時に「使用しない」と表示されます。
セキュアブート機能 □使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> ご購入時はWindows 8.1の場合「使用する」、Windows 7の場合「使用しない」に設定されています。 「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定されます。 本設定を変更して再起動すると、「起動デバイスの優先順位」が変更されます。必要に応じて起動順位を設定し直してください。
	※注2
	※注3

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
署名情報設定 ■標準 □カスタム	
署名情報の管理	
署名情報の初期化 □使用しない ■使用する	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
署名情報の初期化	「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用する」時のみ表示および設定可能
署名情報の削除	「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用しない」時のみ表示および設定可能
キーの保存	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Platform Key (PK)	
PKの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
PKの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Key Exchange Key Database(KEK)	
KEKの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
KEKの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
KEKへの追加登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Authorized Signature Database(DB)	
DBの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBへの追加登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Forbidden Signature Database(DBX)	
DBXの削除	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBXの新規登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
DBXへの追加登録	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動時のHDDパスワード入力 ■使用する □使用しない	<ul style="list-style-type: none"> ・使用する…本パソコン起動時に、ハードディスクパスワード入力を求める ・使用しない…本パソコン起動時に、ハードディスクパスワード入力を求めない ・再起動時は本設定に関係なくパスワード入力の要求はなし ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
[ハードディスクドライブ名]	<ul style="list-style-type: none"> ・ハードディスクセキュリティに対応したハードディスク搭載時のみ表示 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ハードディスクセキュリティ設定	
Security Supported	設定状況を表示
Security Enabled	設定状況を表示
Security Locked	設定状況を表示
Security Frozen	設定状況を表示
ユーザーパスワードの状態	設定状況を表示
マスターパスワードの状態	設定状況を表示
ユーザーパスワード設定	電源投入直後にBIOSセットアップを起動した場合のみ設定可能。再起動後は表示されません。

注1：WoL時にハードディスクパスワードの入力をスキップすることはできません

注2：「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows8.1（UEFIモード）およびWindows8（UEFIモード）以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」などのメッセージが表示されます。

注3：Windows8.1のモード（UEFI／レガシー）は、次の手順で確認できます。

- 1 Windows8.1を起動します。
- 2 【Shift】+【C】キーを押すか、チャームを表示します。
- 3 「検索」をクリックし、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。
「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

電源管理メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
電源管理設定	
電源オン設定 ■ BIOS 制御 □ ACPI 制御	
電源オフ時の電源供給停止 ■ 使用しない □ 使用する	※注1
AC 通電再開時の動作 □ 電源OFF □ 電源ON □ 自動 ■ 使用しない	<ul style="list-style-type: none"> ・設定変更は再起動後に有効 ・電源OFF…通電再開時に一瞬電源が入り、Wolなどを初期化。その後電源OFF。 ・自動…電源断発生時の状態による。 起動中、スリープは「電源ON」 シャットダウン、休止状態は「電源OFF」 <p>※注2</p>
S4時の電源管理 ■ 使用しない □ 使用する	※注1
電源オフ時のUSB電源供給 ■ 電源OFF □ 電源ON	「電源オフ時の電源供給停止」が「使用しない」時のみ設定可能 ※注1
ウェイクアップ設定	「電源オフ時の電源供給停止」が「使用しない」時のみ
LAN ■ 使用しない □ 使用する	<p>設定変更は再起動後に有効 ※注3 ※注4 ※注5 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「Wakeup on LAN を有効にする」をご覧ください。</p>
LANによるウェイクアップ後の起動 ■ 起動順位に従う □ ネットワークから起動する □ 最初にネットワークから起動する	「LAN」が「使用する」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
時刻 ■ 使用しない □ 使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注3 ※注4 ※注6
時 0~23	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
分 0~59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
秒 0~59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
モード □ 毎週 ■ 毎日 □ 毎月	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
日曜日 □ 使用する ■ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
月曜日 □ 使用する ■ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
火曜日 □ 使用する ■ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
水曜日 □ 使用する ■ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
木曜日 □ 使用する ■ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
金曜日 □ 使用する ■ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
土曜日 □ 使用する ■ 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
日 1~31	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎月」時のみ設定可能
USB キーボード ■ 使用しない □ 使用する	「電源オフ時のUSB電源供給」が「電源ON」時のみ設定可能 ※注1

- 注1：本設定は初期値のまま変更せずに使いください。
- 注2：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「電源ON」に設定してください。ただし、「電源ON」設定時に、本パソコンの電源切断状態からAC入力に瞬断が発生すると、本パソコンの電源が投入されることがあります。
- 注3：Windows 8.1およびWindows 8の場合、Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。
- 注4：「AC通電再開時の動作」を「使用しない」に設定した場合、停電などのAC電源切断が発生すると、次に本パソコンの電源を入れるまで本機能は使用できなくなります。
- 注5：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。デバイスマネージャーでの設定が必要です。
- 注6：省電力状態（スリープ、休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

イベントログメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ設定	
<input checked="" type="checkbox"/> イベントログ <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
イベントログ消去設定	
<input checked="" type="checkbox"/> イベントログの消去 <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 次回起動時に消去します <input type="checkbox"/> 毎回起動時に消去します	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「イベントログを消去する」をご覧ください。
<input checked="" type="checkbox"/> イベントログフル <input checked="" type="checkbox"/> 何もしない <input type="checkbox"/> すぐに消去する	
イベントログ内容設定	
<input type="checkbox"/> 起動イベントの記録 <input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	
MECI 初期値：1	1～255 ※注
METW 初期値：60	0～99 ※注
カスタム設定	
<input type="checkbox"/> カスタム定義ログ <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	※注
<input checked="" type="checkbox"/> カスタム定義ログの変換 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	※注
イベントログの表示	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「イベントログを確認する」をご覧ください。

注：本設定は初期値のまま変更せずに使いください。

起動メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
起動時のNumLock設定 ■ On □ Off	Windowsログオン後は前回終了時の状態になる
起動時のロゴ表示 □使用しない ■使用する	
高速起動 ■使用しない	
POSTエラー停止 ■使用する □使用しない	<ul style="list-style-type: none"> POSTエラー検出時に起動停止する／しないの設定 本パソコンでは「使用する」に設定しても、キーボードエラーは検出されません。 <p>※注1</p>
起動デバイスからの削除 □使用する ■使用しない	
リムーバル媒体からの起動 □使用しない ■使用する	
Virus Warning □使用する ■使用しない	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	<ul style="list-style-type: none"> OSを読み込むデバイスの優先順位を設定※注2 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「起動デバイスを変更する」をご覧ください。
Boot Option #n	<p>nは起動の順位を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> Windows 7の場合、ご購入時は次のように設定されています。 <ul style="list-style-type: none"> #1: P0: [HDDデバイス名] #2: P4: [CD/DVD ドライブ名] #3: [LANデバイス名] Windows 8.1の場合、ご購入時は次のように設定されています。 <ul style="list-style-type: none"> #1: P0: [HDDデバイス名]: Windows Boot Manager #2: UEFI: IPv4 [LANデバイス名] #3: UEFI: IPv6 [LANデバイス名] カスタムメイドオプションおよびお使いの状況によって起動順位が異なります。 「CD/DVD ドライブ」はCD/DVDデバイスが接続されている場合に表示されます。 UEFI起動可能なディスクをセットしている場合、「UEFI: [CD/DVDデバイス名]」が表示されます。 UEFI起動デバイスから起動する場合は、BIOS起動デバイスより上位に設定してください。 起動ドライブまたはディスクを交換すると、その順位が初期化され、最下位に追加されます。 UEFIアプリケーションが優先順位を変更することができます。

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
互換性サポートモジュール設定	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ表示
互換性サポートモジュール ■使用する □使用しない	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動モード ■UEFIとLegacy □Legacyのみ □UEFIのみ	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
ネットワークからの起動 □使用しない □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のストレージ用オプションROM □使用しない □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のビデオ用オプションROM □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のその他オプションROM □UEFIオプションROM ■LegacyオプションROM	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能

注1：本設定を「使用しない」に設定しても、エラーメッセージは表示され、イベントログにも記録されます。

注2：ネットワークサーバーから起動するためには、「Wired for Management Baseline Version 2.0」に準拠したインストレーションサーバーシステムが必要となります。

終了メニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	
変更を保存して終了する（再起動）	
変更を保存せずに終了する（再起動）	
保存設定	
変更を保存する	
変更を保存しない	
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 • 言語 (Language) • システム日付 • システム時刻 • 管理者用パスワード • ユーザー用パスワード • ハードディスクパスワード • 起動デバイスの優先順位 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「ご購入時の設定に戻す」をご覧ください。
ユーザー設定値を保存する	
ユーザー設定値を読み込む	
強制起動	
起動デバイス名	